



Washington Japanese Language School
(祝) 60周年 ワシントン日本語学校

2018年11月10日発行 第26号

校長 佐藤 良明

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411



読書の秋

●スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、何をするにも絶好の季節となりました。

図書委員会の子供たちが、「11月の読書月間」に向け、「おすすめの本」のポスターを作成したり、各クラスに希望図書票を配布し、調査結果を発表したり準備してきました。

また、図書館案内ボードを作成・掲示し、読書への啓発活動を行っています。全校の子供たちの読書へのきっかけとなってほしいという願いのもとに行われています。



●読書は知識と創造力の泉であるといわれており、作者や登場人物に直接会って話をしなくても、本の中で時代や民族や場所を越えて話しかけることができます。

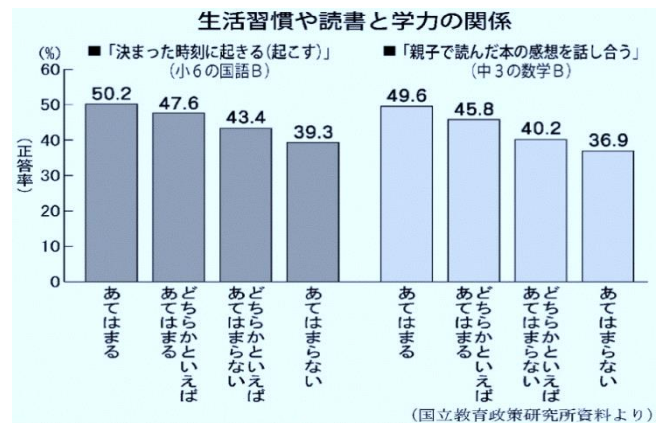
本の中で、素晴らしい人物の生き方に会ったり、遠い世界を近くに引き寄せたり、一つの言葉が突然光り輝いたりして、自分が新しい世界の扉をまた一つ開けたことを知ります。こんな時、心の底から本との出会いに感謝するものです。そして、作者(他人)の考えを通して自分の考えを広め、深めていくのが読書の本当の楽しみです。

その世界の素晴らしい人々や出来事に会える喜びを、体験することによって、きっと今までと違う新しい自分を発見できると思います。

●昨年7月、文部科学省が「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」の結果を公開しました。

〈子どもの読書活動の実態〉

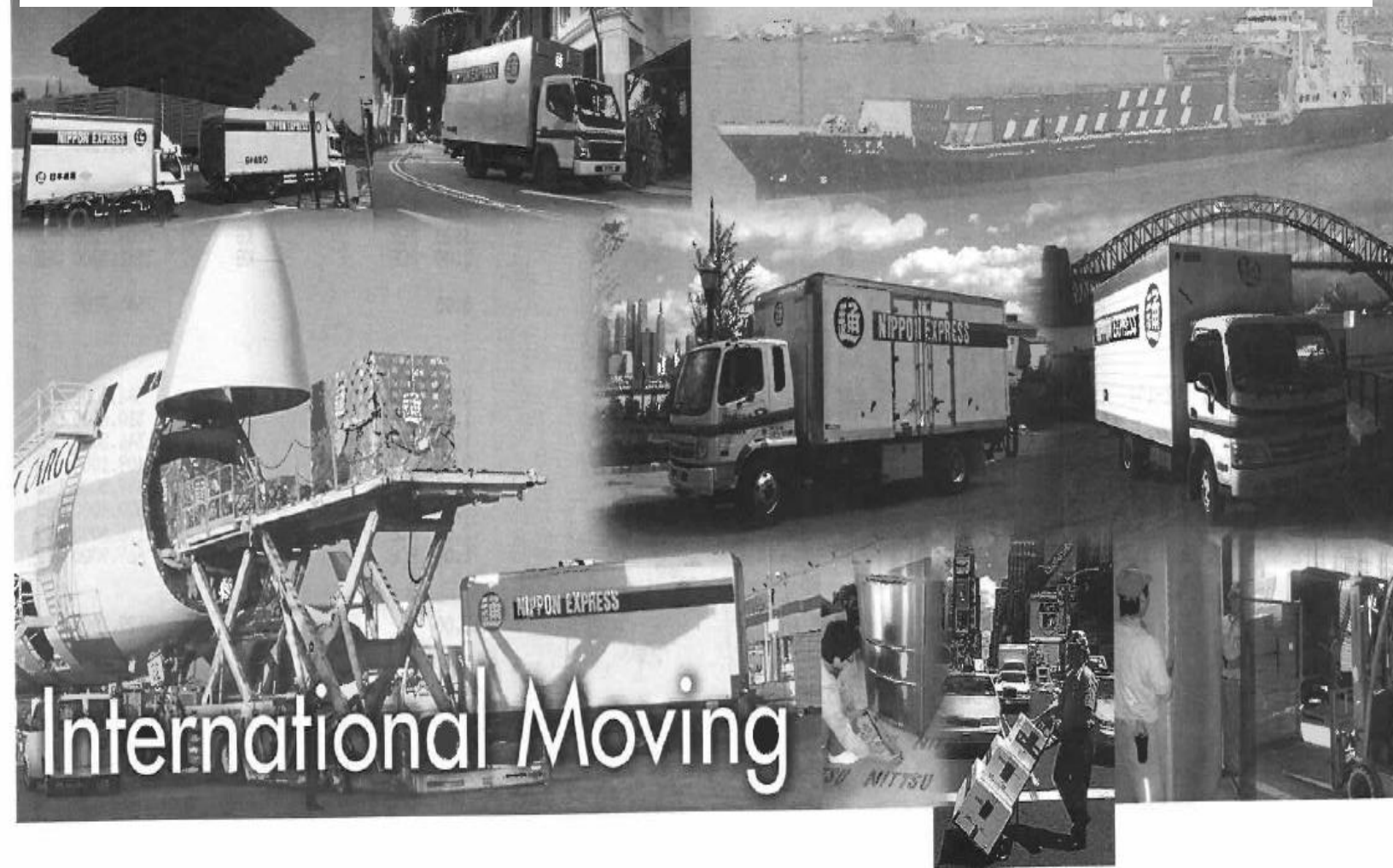
- ・読書時間・読書冊数ともに、学年があがるにつれて減少傾向にある。
- ・不読率（1か月で読んだ本の冊数が「0冊」と回答した生徒の割合）は、小学生が1割未満、中学生が約1~2割、高校生が約3~4割となっている。
- ・小説等の物語、趣味に関する本がよく読まれている。
- ・児童・生徒の多くは、本の内容を楽しむため、気分転換や暇つぶしのために本を読む。
- ・小学生は、家族や学校からの勧めで、高校生は、メディアの宣伝や広告等からの影響で本を読むことが多い。
- ・本を読まない理由としては、「ふだんから本を読まないから」と答えた児童・生徒が多く、高校生では特に「時間がなかったから」との回答が多い。



〈子どもの読書活動に影響する要因〉

- ・学校司書がいて学校図書館が充実している学校、読書週間にイベント等を行っている学校では、総じて本をよく読む児童・生徒の割合が高い。
- ・家庭の蔵書数もまた、児童・生徒の読書量に影響を及ぼす。
- ・小学生では、テレビやゲームの時間、中学生・高校生ではメールの時間、高校生では特に部活動や塾の時間が長いほど、読書時間が短くなる。
- ・マンガや雑誌を読む時間、家庭学習を行う時間が長い児童・生徒は、読書時間も長い傾向にある。

帰国の際の引越しは、日通にお任せ下さい



海外からの帰国にピッタリな引越しプラン

スタンダードサービス: 梱包から大型家具の輸送までお客様のニーズにお応えします。

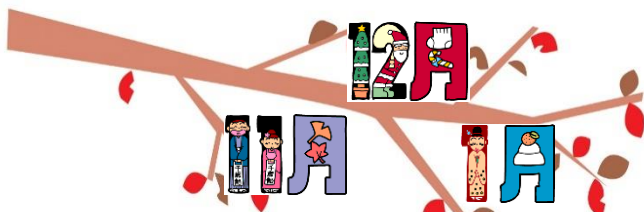
スモールパッケージサービス: お荷物の少ない方にお勧めのお得なパッケージサービスです。

お申し込み、お問い合わせは米国日本通運ワシントン支店まで

〈子どもの読書活動と意識・行動等との関連性〉

- ・読書活動の度合いが高い児童・生徒の方が、論理的志向等の意識・行動に関する得点は高くなる。
- ・継続的な読書習慣の有無も、子どもの意識・行動に関係してくる。（全国学力調査から）
- ・読書活動推進に関する体制や取組が、在籍している学校で実施されているかということも、子どもの意識・行動に影響する。

同報告書では、今回の調査結果により、読書活動と子どもの意識・行動との間には多くの点で関連性があることが分かったと、まとめています。



月	日	曜	行事等
1	1	3	土 運営委員会 個人面談②
		10	土 個人面談③
		17	土 60周年教育講演会
	24	土	休業日（感謝祭）
1	2	1	土 運営委員会 職員会議
		8	土 第2回座談会
		15	土 2学期終業日
冬季休業日			12/16～1/4
1	5	土	3学期始業日
		12	土 教職員面談
		19	土 小学部1年生入学説明会
	26	土	幼稚部入学説明会 国語コース別学習担当者会



石田波郷俳句大会ジュニアの部
主催 東京都清瀬市教育委員会

入選作品
きんぎよはおうちにかえりたいとおもうの
小学部二年 馬場 ^{ばば} ^{ゆいか} 結花さん

気づいたら倉庫にあるよランドセル
中学部一年 カルボスキー ^{ゆかり} 由莉香さん

「短歌俳句クラブ」で投句した二作品が、
投句作品約六八〇〇句の中から入選作品として選ばれました。おめでとうございます。

漢字検定

10月27日(土)、本校で開催された、「日本漢字能力検定」に希望者103名の児童生徒、保護者が受検しました。

各級の程度・出題内容は、10級から1級までの12段階があり、小学校1年生修了程度から大学・一般程度の漢字です。受検者は、希望する級の漢字に一生懸命挑戦していました。

2019年度の「漢字検定」については、10月26日(土)を予定しています。



昨年度の漢字検定の様子

ウィートンの救急隊訪問



●10月17日、ウィートン消防署の救急隊員の皆様にお礼の訪問をしました。毎年、運動会にボランティアとしてけがや事故の救急時に備え待機していただいております。

笑顔で迎えてくださったチーフのデンプシー（Dempsey）様に感謝の意を伝え、感謝状をお渡ししました。